

第24回日本語テスト学会（JLTA）研究例会

テーマ：学習者のためのテスト妥当性追求そして Can-do の活用

日程：12月3日（日曜日）正午開場 12：30～16：00

場所：東海大学湘南校舎 1号館A102教室

司会 藤田智子（東海大学）

長沼君主（清泉女子大学）

内部評価としての Can-Do 尺度と英語フレームワークの開発

～香住丘高校および清泉女子大学での開発研究

をもとに～

2. 13：20～14：00

吉池陽子（ARCLE 研究員）

沓澤糸（株）ベネッセコーポレーション）

高校生向け Can-do statements の妥当性検証と今後の展望

3. 14：20～15：00

柳瀬和明（（財）日本英語検定協会）

英検合格者の Can-do 調査

4. 15：10～15：50

平井明代（筑波大学）

テスト問題の質の管理と実用的テスト作成をめざして：教員が使用しやすい項目銀行システム

懇親会を 17：00 頃から予定しています。ご参加いただける方は藤田までメールください。

The Japan Language Testing Association: JLTA

758, Wakamiya, Chikuma-shi,

Nagano-ken, Japan 〒389-0813

TEL 026-275-1964 FAX 026-275-1970

e-mail: youichi@nag.avis.ne.jp

URL: <http://www.avis.ne.jp/~youichi/JLTA.html>

(NAKAMURA Youichi)